

定例会

3月9日~19日

令和2年度は3村合併65周年、町制施行60周年の年となります

令和2年度は、限られた財源の有効、効率的な活用を目指したミニマム型予算となっています。

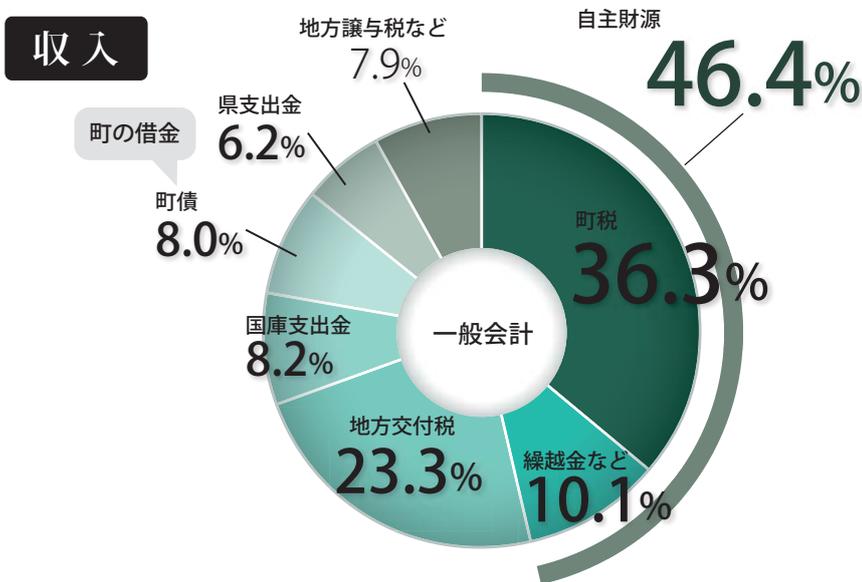
令和2年第1回定例会は、3月9日から19日まで11日間の会期で、新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用で開かれました。

町長から新年度予算の説明があり、総額85億5400万円の一般会計・特別会計予算、令和元年度補正予算を中心に、20議案の審議が行われ、最終日に全員一致で原案どおり可決しました。

令和2年度一般会計予

令和2年度 予算

● 総額85億5400万円を可決
● 防災行政無線のデジタル化
● 水道配水場の更新事業継続



町税では個人町民税や軽自動車税で増額を見込み、固定資産税は減少しますが、全体として昨年度に比べ0.4%増の20億3000万円になる見込みです。

国庫支出金は、昨年度より20.1%増の4億6160万円です。

寄付金は、ふるさと納税の返礼品に地元企業の製品を追加し、昨年度より26.7%増の380万円を見込んでいます。